

# 図書館だより

## 6月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

○印 休館日  
月曜日・月末館内整理日(30日)

政治家は「悪党」に限る

ジェームズ・ファローズ

早坂茂三

「西」の日本・「東」の日本  
日本の物価はなぜ高いのか

伊藤元重

年金こんなときどうする  
イザの時のお金と財産対策

青木許

アジアの中の自衛隊  
更新期を乗り切る智恵

大塚智彦

一九九五年一月・神戸  
新感覚の輸入住宅とインテリア

中井久夫

ホンダ神話  
牛乳パックで作る手すき和紙

佐藤正明

お母さんは笑顔がいい  
初めての山菜採り

辻裕美子

「勝ち続ける」ために何をすべきか  
芝居歳時記

矢野誠一

日本一短い「家族」への手紙  
森祇晶

外九十六冊

福井県丸岡町文化振興事業団  
お母ちゃん神さまがおこらはった  
ん？ 阪神大震災を記録する会  
孫娘から見た漱石

松岡陽子マックレイン

外三二四冊

### \*児童図書

手足なくとも  
はじめての草花あそび

1~7

減びゆく日本の動物たち  
やさいのうえかたそだてかた

あきかんで作る気球工作

先生の不登校  
好きといえた日

やわらかな記号

被災地の動物をすくえ！  
幸せを待ちながら

あかいくるまのついたはこ

シャガールの絵本  
かげのでんしゃにのって

アナグマのもちよりパーティー

## 心の健康シリーズ(26)

### お手伝いや遊びで、

#### 持続性、計画性の育成

小学校一年生のお母さんが「うちの子は落ちつきがなくて困るワ」

「うちの子は勉強をはじめても持続性や意欲がちっともないの」などお母さん同志の会話をよく耳にします。

もともと、保育園児や小学校一年生くらいは、持続性や落ちつきに欠け、活動的であるのがあたり前ですが、しかし時には十分や十五分くらい落ちついて物事に集中出来なくては困ったものです。

そこで、本来、子どもは仕事好き、目新しいことへ興味をもつものですが、お手伝いや、楽しい遊びを通して持続性を養うことが大切です。

お手伝いへの誘い方、教え方は、簡単な「テーブルに箸を揃える」とか、「皿を並べる」など、年令に応じて出来そうな事から始めます。もちろん、失敗することは当たり前と覚悟して、次第に高度なお手伝いへ誘い、言葉は「できるでしょ」ではなく「これ、できるでな？」と競争心をくすぐりながら、洗濯物の取り入れやたたんで整理することなど長時間なものへとチャレンジさせ、出来た時には、心から、ほめたり、「お母さん助かるわ」と喜んであげることが大事です。

そして、やる気が育てば、子どもは、あらゆることに興味を見出し、積極的になってきます。

仕事の経験、身につけた知恵や自信、これこそが、やる気のもとになります。

また、「継続は力なり」という様に、長く続けることで能力は高められていきます。

長続きさせ、習慣化をはかるためには、親子で一緒に楽しくするとか、子ども専用の用具を揃えてやったり、新しい事へ挑戦させるなど変化を加えながら、どんな時でも病気等特別の時以外、例外を認めないことです。

ある家庭では、お風呂洗いは子どもの係になっています。時には浴槽がヌルヌルしていることもありますが、しかし、お母さんはそのまま入浴させて、気持ち悪さを体験させるそうです。そうすると子どもは、自分の仕事のミスとお風呂の不快感を結びつけて理解し、次からは入念にそうじする様になったそうです。

この様に子どもは理屈より体験を通して実感させることが大切です。失敗も偉大な体験であり、成長のエネルギーです。

この様にお手伝いの習慣づけは幼児、低学年段階では知能の発達を促進し、持続性、計画性を育成し、見えない学力アップの基礎となるのです。

## 今月の新刊図書案内

### \*一般図書

二十四氣の一、陰曆五月の中、芒種の後十五日、すなわち六月二十一日、二日にあたる。夏の最中であり、太陽は夏至点にあつて、一年中で昼がもっとも長く、夜がもっとも短い。だが、もっとも暑い日は、これから遅れて七月末である。

白衣著て禰宜にもなるや  
夏至の祉  
蛇笏

本 森に帰る 吉津耕一

ヘーゲル・大人のなりかた 西研

大正デモクラシー論 三谷太一郎

回想の第三帝国 上・下 アレク

サンダー・シュタールベルク

わたしの自叙伝 金 大中

大統領たちが恐れた男

アンソニー・サマーズ

沈まない太陽

## 「子どもにすすめたい本」の展示会をします。



昨年出版された子どもの本のうち、『山梨県公共図書館協会員』が推薦した図書100冊を、幼児から中学生まで対象別に展示します。

この機会に子どもが本に親しみ、一般の方々にも子どもの図書への理解と関心を深めていただきたいと思います。お気軽にご来館ください。

日程 6月3日~18日  
場所 市立図書館ロビー  
後援 県立図書館

※なお、会場では本の内容を簡単に説明した目録を配布します。